

2024年6月10日

株主各位

旭有機材株式会社
代表取締役社長執行役員 中野 賀津也

「第103期定時株主総会その他の電子提供措置事項（交付書面省略事項）」の一部修正について

2024年5月28日付で当社ウェブサイトに掲載いたしました「第103期定時株主総会その他の電子提供措置事項（交付書面省略事項）」につきまして、記載事項の一部に修正すべき点がございましたので、ここに謹んでお詫び申し上げますとともに、下記のとおり修正させていただきます。

記

【修正箇所】（下線部分は、修正箇所を示します。）

第103期定時株主総会その他の電子提供措置事項（交付書面省略事項）

連結注記表 8・9ページ

7. 収益認識に関する注記

(3) 当連結会計年度及び翌連結会計年度以降の収益の金額を理解するための情報

修正前	① 契約資産及び契約負債の残高等							
	<table><tr><td>契約資産(期首残高)</td><td>1,445 百万円</td></tr><tr><td>契約資産(期末残高)</td><td>3,530 百万円</td></tr><tr><td>契約負債(期首残高)</td><td>349 百万円</td></tr><tr><td>契約負債(期末残高)</td><td>629 百万円</td></tr></table> <p>契約資産は、主に、履行義務の充足に係る進捗度に基づき一定期間にわたり収益を認識する請負工事契約について、当連結会計年度末日時点で収益を認識したものの、未請求の当社及び連結子会社の権利に関するものであります。契約資産は顧客に請求した時点で顧客との契約から生じた債権に振り替えられ、契約の支払条件に従い受領されます。</p> <p>契約負債は、主に、履行義務の充足に係る進捗度に基づき一定期間にわたり収益を認識する請負工事契約について、契約に基づき顧客から物件引渡し前に受け取った前受金に関するものであります。契約負債は、引渡しに伴い取り崩されます。</p> <p>なお、当期に認識した収益の額のうち期首現在の契約負債残高に含まれていた額は349百万円であります。</p>	契約資産(期首残高)	1,445 百万円	契約資産(期末残高)	3,530 百万円	契約負債(期首残高)	349 百万円	契約負債(期末残高)
契約資産(期首残高)	1,445 百万円							
契約資産(期末残高)	3,530 百万円							
契約負債(期首残高)	349 百万円							
契約負債(期末残高)	629 百万円							
	② 残存履行義務に配分した取引価格							
	<p>当連結会計年度末において、残存履行義務に配分した取引価格の総額は <u>9,811 百万円</u> であり、主に請負工事契約に係る取引によるものであります。当該取引は契約の履行に応じ、今後概ね1年にわたって収益認識される予定です。</p>							

修正後	① 契約資産及び契約負債の残高等
	顧客との契約から生じた債権(期首残高) 20,126 百万円
	顧客との契約から生じた債権(期末残高) 21,081 百万円
	契約資産(期首残高) 1,445 百万円
	契約資産(期末残高) 3,530 百万円
	契約負債(期首残高) 349 百万円
	契約負債(期末残高) 629 百万円
	<p>契約資産は、主に、履行義務の充足に係る進捗度に基づき一定期間にわたり収益を認識する請負工事契約について、当連結会計年度末日時点で収益を認識したものの、未請求の当社及び連結子会社の権利に関するものであります。契約資産は顧客に請求した時点で顧客との契約から生じた債権に振り替えられ、契約の支払条件に従い受領されます。</p> <p>契約負債は、主に、履行義務の充足に係る進捗度に基づき一定期間にわたり収益を認識する請負工事契約について、契約に基づき顧客から物件引渡し前に受け取った前受金に関するものであります。契約負債は、引渡しに伴い取り崩されます。</p> <p>なお、当期に認識した収益の額のうち期首現在の契約負債残高に含まれていた額は349百万円であります。</p>
	② 残存履行義務に配分した取引価格
	<p>当連結会計年度末において、残存履行義務に配分した取引価格の総額は <u>6,244 百万円</u> であり、主に請負工事契約に係る取引によるものであります。当該取引は契約の履行に応じ、今後概ね1年にわたって収益認識される予定です。</p>

以 上